

題記爭議ハ會社側ノ態度極メテ強硬ナル爲メ未タ解
ノ曙光ヲ見サルノミナラズ會社ハ遂ニ罷業參加従業員
百四十七名ヲ解雇スルニ至リ今後會社ノ態度如何ニ
リテハ益々紛擾ヲ極メントスル形勢トナリタルガ既
後ノ經過左記ノ如シ。

記

一、爭議團本部ノ狀況

昨五日爭議團本部ニハ從來ニ見ザル多數ノ應援者
ヲ自稱會谷支部員約四百名日本勞動總同盟其他各友
誼團體員ニ十餘名之ニ罷業従業員約百名ヲ加ヘ本部
東合者ハ五百餘名ヲ集メタリ。
而レテ本部ニ於テハ時々應援者ノ激勵的演説アリ約

三十名ハ數名宛ニ別レテ罷業職工ノ家族慰問茲親和
會員ノ罷業參加勸誘ニ出勤シタル外特種ノ行動ヲ見
ザリシガ午後六時ニ至リ會社ガ解雇通知ヲ發送セル
ノトヲ聞知スルヤ約三百名ハ重役私宅ニ押掛ケレト
シタルヲ以テ所轄取締警察官ハ之ヲ制止シタルニ何
レモ諒解シテ遂ニ此等ニ出デテ午後八時大部救會レ
テ約百名本部ニ残留セリ

二、會社側ノ動靜

會社ニ於テハ罷業者ニ對シ既報ノ如ク警告書ヲ發送
スル所アリタルガ従業員ハ依然トシテ罷業ニ參加シ
居タルヲ以テ豫定通り之ヲ解雇スルコト、レ昨五日
午後五時書留郵便ヲ以テ左記人員ニ對シ解雇命令ヲ